



学校だより

令和 2年 8月 31日

# 万騎小通信 9月号

横浜市立万騎が原小学校

TEL 3 5 1 - 5 6 4 8

Fax 3 5 1 - 7 3 6 4

E-mail ; y 3 makiga@edu.city.yokohama.jp

【学校教育目標】「明日を創ろう！ みんなが笑顔 夢中になって」



## 笑顔で夢中になって

副校長 須藤こすえ

短い夏休みが終わって2週間がたち、元気に過ごす子どもたちを校庭の木槿がほほ笑むように見守っています。

この時期、8月25日から9月6日は、パラリンピックが行われているはずでした。昨年の今頃は、今年がこのような状況になっているとは、思ってもみませんでした。今年度から全面実施している新学習指導要領では、社会の急速な変化に対応し、未来社会を切り拓いていくための資質・能力の育成を目指しています。予測困難な状況が続いている今、まさに社会の変化に対応して「生きる力」をつけていかなければなりません。

本校は、今年度、「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」の「オリンピック・パラリンピック教育推進校」に委嘱されています。オリンピック・パラリンピック教育を通して、「ボランティアマインド（社会参画力）」「障害者理解（多様性を認める態度）」「スポーツ志向」「日本人としての自覚・誇り」「豊かな国際感覚」等を育てていきます。それにより、他者へのおもいやりとともに「一人一人が笑顔で夢中になって取り組む子ども」を育て、「生きる力」をつけていきます。そのために、市民局の支援を受け、体験を通して学ぶ機会も設定しています。3年生と6年生は、パラスポーツの「ボッチャ体験」を、4年生は年齢・性別・運動能力に関わらず誰もが楽しめるスポーツ「ゆるスポーツ体験」を、5年生は、パラアスリートを支える人のお話を聞く学習を行う予定です。1, 2年生は、市民局のプログラムではありませんが、バルーン体験を行う予定です。その他にも様々な学習の中でオリンピック・パラリンピック教育を行っていきます。

8月25日に文部科学大臣から「新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて」のメッセージが出されました。保護者や地域の皆様へのメッセージは、この学校便りとともにお届けいたします。児童生徒等や学生の皆さんへのメッセージは、朝会で学校長が読み、児童へ指導しました。教職員をはじめ学校関係者へのメッセージを教職員一同、重く受け止め、今後もオリンピック・パラリンピック教育等を通して差別偏見を許さず思いやりの心をもった子どもたちを育てていきます。それにより、誰もが安心して笑顔で過ごせるようにしていきます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、制限される活動も多いですが、児童の安全を第一に考えながら、できる内容や方法を工夫して子どもたちが「笑顔で夢中になって取り組む」学びが充実できるようにしていきます。社会情勢やその時の状況により、変更を余儀なくされることもあるかと思いますが、その時々での最善を判断しながら進めていきます。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。